

MATSUMOTO YAMAGA F.C.

vs Valiente TOYAMA

Sunday 11 May

08 HFL Division 1 week 3

逆襲、開始

開幕から一か月。僕たちは予想もなかった事態に遭遇しています。

開幕戦の対福井に0-0、第2戦の対新潟は1-1と2試合連続のドロー。長野や金沢が確実に2連勝を飾る中で、大きく出遅れるという現実はとても重いものです。

一方で、少しずつではありますが、着実に吉澤監督の理想とするサッカーが形になりつつあるのを感じています。アウエーの新潟戦、点にこそ繋がりませんでした。前線の選手たちがどんどん相手ペナルティエリアに飛び込み、隙あらばゴールに押し込もうという攻撃的な姿勢が見えたのは事実です。もっとも、点が取れなかったのも事実なのですが……。

とはいえ、時間が戻らない以上、過去の試合の出来不出来を愚痴るのは精神衛生上良くありません。もちろん、この悔しさは教訓として生かさなければいけません。たった2試合で白旗を上げるのも情けない。白旗は、戦いの後に掲示されるものなのに……。前回の「トラスタ」にも書かせていただきましたが、「ULTRAS MATSUMOTO」は最後の最後まであきらめることなく、選手たちと共に闘い続けます！

第2節終了後、監督・選手たちの気持ちを聞くことが出来ました。そこで思い知らされたことは、皆が思った以上に松本山雅のことを考え、大事にしているんだな、という事実でした。「選手には他にやるクラブがあるが、サポーターは移籍出来ないんだ！」なんて言葉を軽々しく使っていた自分は、どれほど自惚れというか傲慢というか……。選手だって、そう長くはない選手生命、サッカー人生を賭けて、松本山雅のユニフォームに袖を通しているのに。

僕は、「選手への叱咤激励」をするという意味での野次やブーイングには否定はしません。しかし、あくまで「基本は肯定」です。野次やブーイングに費やす労力は、選手を励ますためのエールに使いたいと思っています。「ULTRA STYLE」をお読みの皆様、是非選手への熱いエールを。

本日の対戦相手はヴァリエンテ富山。昨年の今頃、一歩間違えば……という試合巧者です。当然悔むことの出来ぬ強敵ですが、幸い、負傷から竹内優選手が復帰致しました。柿本倫明選手・矢畑智裕選手・江口正輝選手の戦線復帰もそう遠くはないでしょう(もしかしたら、今日既に出場しているかも?)。チーム内の歯車も徐々に噛み合っています。残り12試合、逆襲の物語が、今日この試合から始まる！……はず。

[written by sapo]

アルウィンへお越しの皆さん、こんにちは！

サポーターグループ・ULTRAS MATSUMOTO コールリーダーの小松です。

本日もよろしくお願いします。

さて、今日は北信越リーグの第3節を迎える訳ですが、ここまでの山雅は2試合連続ドローという成績です。なぜそうなったかというのは、いろんな理由があると思いますが、その中にメンタル面の理由もあったのではないかと僕は思います。ですので、今日はメンタルについて少し書いてみたいと思います。

最近読んだ本によりますと、サッカー選手のパフォーマンスを決める要素は主に4つあるそうです。ひとつは「テクニック」、ふたつ目が「戦術」、3つ目が「フィジカル」、そして4つ目が「メンタル」です。つまり試合中の精神状態は、かなりチームのパフォーマンスを大きく左右する、ということでしょう。そして、その「メンタル」には、僕らサポーターの存在も大きく関わっているのです。

例えば、仕事で何かミスをしたとしましょう。普通は落ち込みますし、それで更に消極的になったり、逆に取り返そうと焦ってまたミスをするかもしれません。しかし、そんな時に仲間からの的確なフォローがあれば、立ち直ってまた自分の仕事をやれるでしょう。これは私たちだけでなく、サッカー選手にも言えることです。例えミスをしてしまっても、積極的にチャレンジした結果であることを周りが気付いてやり、拍手をするなり声を掛けるなりしてやれば、ミスをした選手は次のプレーに集中することができるはず。僕らサポーターには、これができます。

逆に、サポーターは選手からやる気を奪うこともできます。例えば、ミスをした時に出るため息や怒鳴り声。これは状況やその選手の性格にもよりますが、集中力を奪う場合が多いでしょう。そして、熱心に応援をしている人ほど、ついこういった反応をしてしまうものなのです。

「精神状態を考える」

では、僕らサポーターはどうすれば選手のメンタルを支えられるのかというと、やはり常に選手達の立場に立って応援することが大事なのではないでしょうか。もちろん、皆さんがどういった反応をするかは自由だと思いますし、それを強制しようとは思いません。ただ、チームを勝たせようとする意思があるならば、最優先すべきは選手の気持ちのほうです。

開幕からの2試合は、少し応援が選手達のプレッシャーになってた部分もあるのかもしれない。本当にそうなのかどうかは分かりませんが…。しかし、どんな応援が選手の力になるのかということは、サポーターとして、常に考えていかなければならないと思っています。

という訳で、「メンタル」について少しだけ書いてみました。人の心というものは、まだ明確でない部分も多いので、難しい問題だと思いますが、サポーターみんなで考えていけば、今より更に良いサポートができるのではないかと考えています。選手が戦いやすい雰囲気を作るのは僕らの仕事です。今日も出来ることからやってみよう！応援よろしくお祈りします。

[written by ようへい]